

伯方支所跡地活用事業
公民館・体育館等整備仮契約書（案）

印紙

- 1 事業名 伯方支所跡地活用事業
- 2 事業場所 今治市伯方町地内
- 3 履行期間 着工 議会の議決を得た日
完成 令和〇年〇月〇日
- 4 契約代金額 ￥〇〇〇〇〇〇〇－
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥〇〇〇〇〇〇〇－
「取引に係る消費税及び地方消費税の額」は、消費税法及び地方税法の規定により算出したもので、
契約金額に 10/110 を乗じて得た額である。
- 5 仮契約保証金 保証種別 ￥〇〇〇〇〇〇〇－

6 既存解体工事に要する費用等

建設工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号）第 9 条第 1 項に規定する対象建設工事の場合は、（１）解体工事に要する費用、（２）再資源化等に要する費用、（３）分別解体等の方法、（４）再資源化等をする施設の名称及び所在地についてそれぞれ別紙に記入する。

上記の事業について、発注者 今治市長 徳永 繁樹 と
受注者 伯方支所跡地活用事業コンソーシアム とは、
上記の事業（以下「本事業」という。）に関して、発注者が受注者その他の者との間で締結した令和____年____月____日付基本契約書（以下「基本契約」という。）第 5 条第 1 項の定めるところに従い、発注者と受注者は、おのおの対等な立場における合意に基づいて、添付約款によって、仮契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約は、基本契約並びに基本契約に基づき締結される、発注者と_____との間の土地売買契約と不可分一体として本事業に係る事業契約を構成するものとする。

●●株式会社外●社は、頭書の事業を共同連帯して履行する。

この契約の証として本書●通を作成し、発注者、受注者それぞれ記名押印の上、各自 1 通を保有する。

〇年〇月〇日

発注者 今治市長 徳永 繁樹

印

受注者

伯方支所跡地活用事業コンソーシアム

代表企業／構成員／建設企業

住所

●●株式会社
代表取締役 ●● ●● 印
構成員/建設企業
住所
●●株式会社
代表取締役 ●● ●● 印
構成企業/設計企業
住所
●●株式会社
代表取締役 ●● ●● 印
構成企業/工事監理企業
住所
●●株式会社
代表取締役 ●● ●● 印

議決日 令和 年 月 日

仮契約の特約

(本 契 約)

第1条 この契約は、今治市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(平成17年今治市条例第53号)第2条の規定により議会の議決に付し、議会の議決を得たときは、何らの手続きを要することなく本契約となるものとする。

なお、この契約が議会の議決を得られなかったときは、発注者はこの契約を解除するものとする。この場合、発注者は受注者に対し一切の責任を負わないものとする。

(工事着手時期)

第2条 工事の着工は、議会の議決を得た日とする。